

中国：テロリズムを第2条に入れる提案に賛成する。

(議長：テロリズムを挿入することになると、もろ刃の剣ということを理解しなければならない。テロリズムを非難するといった場合、テロに対する戦いという一方、人権の側面を考慮していなければならないので、人権理事会の他の文章を吟味しなければならない。)

モロッコ：テロリズムの挿入についてフレキシブル。しかしテロリズムに対する国際的な強化という側面で入れる必要がある。

コロンビア：本国からの指示待ち。私的な意見だが、テロリズムについて言及することは重要だと思う。ただテロリズムという言葉の挿入することになると、他の脅威についても挿入するという事に次々なることに懸念する。

チュニジア：テロリズムを挿入するのは重要だと考える。平和への権利に関する最大の脅威と認識。もちろんテロ以外の問題について言及するという事もできるが、国際社会が最も努力すべきことは、テロリズムからの保護である。

メキシコ：議長がいったようにテロリズムはもろ刃の剣ということを理解しているし、際限なく詰め込むのはいけないのでコロンビアに賛成。

EU：テロリズムが重要であることは理解できるが、人権と平和のリンクについて話し合っている。生命の権利というのは様々な含意を持っている。死刑、拷問など生命の権利に含まれるが、そういったものにこの宣言は言及しないのだからテロリズムについても言及しないと考える。

アルジェリア：パンドラの箱をひらこうという意味はないが、テロリズムと国際的安全と人権の結びつきは否定できない。テロリズムを挿入してほしい。EUが死刑について入れたいのなら私たちは歓迎する。国際的組織犯罪についても入れたいという国があるのなら、入れてもいいと思う。

パキスタン：第2条2行目に、**with the forces of development**のような文言を入れてほしい。

ロシア：我々の作業は、人権、平和、発展の3つの柱を指している。EUは人権、平和しか言わなかったので、わざとではないでしょうが、きちんと発展も言って。2条の法の原則という意味が理解できない。この宣言で新しい原則、新しい人権を作り出しているのではない

ので、こういう表現はよくないのでは。ロシアとしてもすべての関連する要素をいれなければならないと考えていない(テロとか入れなくてもいい)。一般的な言葉で表現すればいい。

オーストラリア：パキスタンの提案(テロを入れる)のように、何かに焦点をあてるとすると色々なものに焦点をあてなければならない。国連には190か国以上の国があり、それぞれ問題をかかえているので多くの問題に焦点を当てることになる。安保理の管轄に踏み込んではいらない。

ベネズエラ：平和に生きる方法を人びとに与える義務を国家がおう、という文言が84年にあるのでそれを入れてほしい。

キューバ：テロリズムについてどこかで言及しなければならない。ただロシアの発言も理屈にあっていると思う。

チュニジア：enhance を promote に変えてほしい。

スリランカ：3つの柱のバランスをとらなければならないと考える。人道的危機におけるニーズについての言及が不十分だと思う。テロリズムを挿入についてはフレキシブル。テロからの自由という文言はいいが、それを挿入するのであればコンセンサスが必要だろう。84年の宣言のフレーズを使うというのはいい案だと思う。アルジェリアの提案にも賛成する。テロの犠牲者という言葉を使ったらいいいでは。テロの犠牲者という概念はテロリズムに関する特別報告者が導入した概念でそれを借りてきたらどうか。

EU：参加、透明性、説明責任を入れてほしい。

チュニジア：デモクラシーという文言を入れてほしい。

アメリカ：EUとチュニジアの提案は考慮に値すると考える。コロンビアや他の国家がテロリズムの脅威について重視しているという立場はわかるが、新たなオーナメントを入れるのは反対。

【NGO】

デサヤス氏

第2条の2つ目の文章を修正し、武力による脅威、武力の使用を控えることによって、ならびに、違法な兵器の取引を減らし、という文言を入れる。

諮問委員会が作った宣言案は重要な要素が入っているので、もう1度読み直して、新しい

宣言案に入れる努力をしてほしい。例えば大量破壊兵器からの自由、平和ゾーンの創出、人権教育、様々なソースから情報を得る権利、戦争宣伝が禁止されることなど。

モノー

軍縮と教育について入れてほしい。

ヤングピースビルダーズ

法の公正、人間の尊厳など積極的な意味の平和について挿入されているが、消極的平和についても言及されるべきである。武力の放棄、テロリズムについても言及すべきだ。修正案を読み上げる。国家や非国家主体は、武力に訴えることを控えること。国際的および国内的紛争において交渉に応じること。非暴力の文化について教育を行うこと。軍縮を完了させること。大量破壊兵器は平和に対する重大な脅威であるということを入れてほしい。

カルロス

この第2条は拡張されるべき。軍縮に対する権利、教育に対する権利も入れてほしい。

23

2条が拡大されることを望む。国家は軍縮の義務をおっていること、教育についての義務をおっていることを入れてほしい。

【前文を4つに分けて議論1条から4条まで】

モロッコ

パラグラフ4に、「人民の自決権」を「すべての人民の自決権」とし、「先住民が含まれる」としてほしい。

ロシア

少数者の権利に関する国連宣言8条の言葉をそのまま使ってほしい。(おそらくパラグラフ3について)

アメリカ

ロシアの提案を支持します。しかしアメリカとしてはもっと国際法の一般的な原則にひろく言及することを希望します。

ヤングピースビルダーズ

NGOのジョイントステートメント

第1条に「平和への権利」をいれてほしい。平和への権利としての最小限のものだから。平和への権利が条文に入らなければ、与えられた任務を果たせないだろう。

デサヤス氏

2つの国際人権規約と10余りの人権条約に前文で言及すべきである。最低限2つの国際人権規約に言及してほしい。

カルロス

前文で、78年、84年の宣言、アフリカ人権条約、米州人権条約にふれてほしい。

モノー氏

国際人権規約の生命の権利に言及していないことは驚きである。それはこの宣言にもっとも近いものである。生命の権利は紛争時においてもっとも脅威にさらされる。前文において生命の権利について当然触れなければならない。

デサヤス氏

ロシアが提案した84年の宣言、インドネシアが提案した友好関係宣言、侵略の定義に関する国連総会決議33/14、国連憲章2条3項、4項が前文に加えられるべき。

ロシア

発展への権利に関する国連宣言、84年の宣言は30周年記念なので、前文に含まれるべき。

ベネズエラ

ロシアとインドネシアの提案を支持する（84年と友好関係宣言について）。

アルジェリア

84年の宣言と発展への権利が加えられるべき。発展への権利は独立したパラグラフが与えられるべき。平和と発展への権利の関係について示されるべき。それについては後で文案を提出します。

コスタリカ

78年の宣言が含まれるべき。

キューバ

前文のパラグラフの構成を見直すべき。その後78年と84年の宣言を入れるべき。

アメリカ

第3パラグラフの構造を変えることは支持するが、発展への権利に関する宣言を挿入することには賛成できない。

EU

発展への権利の宣言を挿入したくない。コンセンサスで採択されなかったものは入れるべきではない。

デサヤス氏

前文は、書き出しが全部 recall なのでおかしい。国際刑事裁判所が新しい侵略の定義を採択したので、それを入れてほしい。

23

国際人権規約（2つ）、84年の宣言、友好関係宣言を入れてほしい。

【前文5条から9条】

モロッコ

84年宣言を入れてほしい。平和の享受は、個人と集団の人権に対する尊重の不足、特に民族的、文化的少数者の人民自決権の侵害によって脅かされるということを入れてほしい。少数者の権利という言葉を入れてほしい。

ロシア

少数者や脆弱なグループの保護をできる限りしたいと考えています。少数者の権利保護については、地域的な条約などに適切な表現があると思うので、それを探したらいいのでは。前文では何かを非難するという言葉はやめて、国家に対して働きかけるようなポジティブな表現にすべき。

アルジェリア

先ほどのアメリカの提案を支持しません。パラグラフ3と4を組み合わせるようなことは賛成できません。アルジェリアは様々な文章に言及すべきだと考えています。

アメリカ

ロシアとアルジェリアの提案を支持します。この宣言はポジティブなことに言及すべき。ただ、自決権はあまりにも議論がありすぎるので、その問題について留保します。とくにアメリカとしては人民の集団的な人権に言及することには、反対。集団的権利と平和については分けて考えるべき。

チュニジア

84年宣言に言及し、その表現を使うべき。領土保全についても言及してほしい。

モロッコ

チュニジアの創造的な84年の表現を使って前文を書くということに賛成。少数者の権利を含めるのは重要と考える。戦争というのは少数者の権利を保護しているのに起因するからです。しかし私はフレキシブルです。

EU

表現を創造的にすることは賛成します。しかし、つまみ食いのものに気を付けなければならない。全く違うものを宣言に入れることには注意しなければならない。少数者の権利は重要であるが、それ1つをピックアップして宣言に入れるべきではない。

(パラグラフ6)

デサヤス氏

Recalling はおかしい。

ヤングピースビルダーズ

「人間の良心」を「humankind」にしてください。

(パラグラフ7)

デサヤス氏

Recalling はおかしい。

(パラグラフ7)

チュニジア

社会的国際的秩序という言葉があるが、何をさしているのかわからない。社会的国際的環境というべき。

(議長)

世界人権宣言のフレーズからとったものです。

アメリカ

世界人権宣言28条のフランス語の表現のほうが、もっと明らかなが、世界人権宣言の言葉であるならば変えたくない。

(パラグラフ 8)

ロシア

「全ての人権は、分離できない」を入れてほしい。

デサヤス氏

世界人権宣言 28 条に「世界秩序」について、ルーズベルト大統領は世界秩序を築いていくという大きなビジョンを使っているということを認識しなければいけません。

アメリカ

ロシアがいった「人権が分離できない」ということについて、「人権の不可分性」という表現がいいのでは。

(パラグラフ 9)

デサヤス氏

人間の安全保障という概念が非常に重要で、パラグラフ 9 にいれるべき。セキュリティといった場合、国家の安全があまりにも強調されるので、ここあたりに人間の安全保障という言葉を入れてほしい。

(パラグラフ 10)

デサヤス氏

ミレニアム開発宣言 (?) を入れてほしい。

(パラグラフ 11)

デサヤス氏

「女性の最大限の参加」という表現はおかしいので、「完全な参加」に変えてほしい。

(パラグラフ 12)

デサヤス氏

軍縮という言葉はどこかに入れなければならないので、ここではないか。国連の軍縮会議を支持するという言葉をに入れてほしい。

(パラグラフ 14)

アメリカ

ユネスコ憲章で使われている表現を参照して文言を練ってください。

チュニジア

(パラグラフ 13 に戻って)

人権侵害のあとに、「国家や国家以外の主体」といれてほしい。

モノー氏

教育と紛争の平和的解決という言葉を入れてほしい。

(パラグラフ 15)

デサヤス氏

どういう教育が必要かということに触れるべき。

(パラグラフ 17)

(アメリカが 17 の最後の部分「戦争と武力紛争を終了し、減らし、よりよく防止する」というを提案)

アメリカ

先ほどの提案はフロアの支持を得られなかったので撤回します。

コロンビア

持続可能な平和を構築していくためには、宣言は重要。現在の表現は弱すぎると考える

エルサルバドル

宣言の中で戦争と武力紛争に言及しているのは、このパラグラフだけなので、コロンビアに賛成。もっと強い表現が必要。

メキシコ

チュニジアが提案した紛争の平和的解決を入れることを支持。

アルジェリア

コロンビア、エルサルバドルに賛成。

デサヤス氏

構造的暴力の概念が重要なので、戦争という言葉のかわりに構造的暴力という言葉も挿入してもよいだろう。

ピースビルダーズ

行動を要求しているような段落なので、いくつかの国が提案したことに賛成します。教育の

重要性にも言及してほしい。デサヤス氏が提案した構造的暴力の概念も重要だと考える。

メキシコ

構造的暴力という言葉は理論的な表現だと思うが、国際機関の宣言に使われた前例があるかどうか。

デサヤス氏

市民社会はこの表現をよく使っていて、諮問委員会の宣言やサンティアゴ宣言にも使われていた用語である。

カルロス

構造的暴力というのは、非常に有名な平和学の研究者が提唱した言葉である。暴力というのはすべての社会によって国会、市民社会の両方において生成されるものだという概念にもとづいて考えられている。

コロンビア

構造的暴力という概念はまだ成熟していないので、武力紛争という言葉が適切であろう。

チュニジア

全ての利害関係者という言葉が不明瞭な言葉だと思う。世界平和を促進しという言葉の世界という言葉はいらぬのでは。単に平和を促進し、でいいと思う。

サウジアラビア

平和への権利は普遍的な倫理的な価値を持っている。サウジアラビアではそういう活動をしている。

カルロス

発展への権利というのは、平和のポジティブな概念の側面である。それはすでに提案されている。だけど平和への権利にはポジティブな側面ではない構造的暴力といった負の側面に言及すべきである。

モノー氏

我々は人間の尊厳や人権といった平和のポジティブな側面を強調してきました。どうじに消極的側面、侵略や戦争についても大きな懸念を持っているので、バランスのよい宣言を作ることが重要。侵略や戦争にもふれてほしい。

ヤングピースビルダーズ

構造的暴力というのは十分に確立している概念であることははっきりしている。暴力というのは3のレベルがあり、1つは構造的暴力である。この概念をいれるのが非常に重要であると考えます。

23

戦争、侵略、構造的暴力、この3つすべてが入るのを希望しています。

(終了・次の日の午後15時から9月の人権理事会に提出するドラフトを出します。その間に私に会いたい人は私にコンタクトをとってください)